

令和6年度
佐賀県聴覚障害者サポートセンター
事業報告

- I 管理運営業務の実施状況
- II センターの利用状況

令和7年4月
佐賀県聴覚障害者サポートセンター

I 管理運営業務の実施状況

1. 管理運営業務の実施状況（総論）

- (1) 管理運営の基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 利用者サービスの向上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (3) 職員の質の向上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (4) 地域とのかかわりの強化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (5) センター管理実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2. 運営委員会の開催

- (1) 第1回運営委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- (2) 第2回運営委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

3. 管理運営業務の実績（各論）

- (1) 映像ライブラリー貸し出し事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- (2) 養成事業
 - ① 手話通訳者養成講座（通訳Ⅰ、通訳Ⅱ、通訳Ⅲ、現任、講師）・・・・・・ 7～16
 - ② 要約筆記者養成講座（要約筆記者、現任、講師）・・・・・・ 17～20
 - ③ 派遣事業（手話通訳者、要約筆記者）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20～21
 - ④ 各種講座（手話、要約筆記、字幕制作、ICT活用）・・・・・・ 21～23
- (3) 全国統一試験（手話通訳者、要約筆記者）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23～25
- (4) 字幕入り映像の制作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25～26
- (5) 聴こえの相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26～31
- (6) ピアカウンセリング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32～33
- (7) 各種相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34～36
- (8) 研修会、大会等参加状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
- (9) 社会参加促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36～37
- (10) 広報啓発事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37～38
- (11) 災害避難訓練等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38～39
- (12) 新型コロナウイルス感染症知事会見等の情報保障・・・・・・・・・・・・ 39

II センターの利用状況

- (1) 月別利用者数
- (2) 利用者内訳表
- (3) 10か年利用者数実績
- (4) 利用拒否件数

備考：表中等の令和6年度に属する月の令和7年1月～3月について年号の表示は、特別の場合を除き略している。

管理運営業務の実施状況

1. 管理運営業務の実施状況（総論）

センターは、平成26年4月1日佐賀県聴覚障害者サポートセンターとしてスタートした。センターは指定管理者制度により一般社団法人佐賀県聴覚障害者協会が受託し、令和6年度は3期目の3年度の年であり、通算で11年目の年であった。

全国48番目の設立と遅い立ち上げであったが、センター独自の事業を加え、その特徴ある取り組みや、手話通訳者、要約筆記者の全国統一試験の高い合格率等は全国的にも注目をあびているとともに、難聴者支援について全国聴覚障害者情報提供施設協議会の先進的な支援実践例として研究事業にもとりあげられたところである。

平成30年9月26日に施行された「佐賀県手話言語と聞こえの共生社会づくり条例」（以下「手話言語等条例」という。）を基礎として指定管理3期目の3年度として引き続き各種事業を実施するとともに、令和6年に本県で開催された新しい国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の情報支援者の養成を行い本番での集大成となった。

以上のようなこと等を踏まえ、管理運営業務仕様書並びに令和6年度の事業計画に基づき各種業務を着実に実施したところである。

（1）管理運営の基本方針

①利用者である聴覚障害者等に情報提供施設の使命である情報保障を多様な方法により確保するとともに手話通訳者、要約筆記者の全国統一試験の合格者を着実に増加させた。

令和2年度に実施した「聴覚障害者くらしのニーズ調査」結果の課題に対し県、市町行政と連携しながら聴覚障害者の悩み、不安の解消にできるだけ努めた。2024国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会を総合講習会、リハーサルを行って本番に臨み、スムーズな手話通訳、字幕制作の情報支援者を行うことができた。

②聴覚障害者の日常生活や職場、家庭、地域での悩み等に寄りそい、高齢者のみの世帯等や職場での意思疎通に重点をおきカウンセリング等を行った。

平成28年11月1日指定を受けた指定特定相談事業所は、令和4年11月1日に更新し各種社会資源との連携を図り実効性のある相談業務に努めた。

③加齢性難聴者の増加に対応して聴こえの相談の一層の充実を図るとともに、遠隔地にはセンターから出向く巡回聴こえの相談や公民館等での高齢者向けの出前講座を実施した。

④施設の管理にあたっては、来館者の多数が聴覚障害者であることに十分に配慮した視覚的情報を発信した。地球温暖化と相まって集中豪雨や能登半島クラスが想定される佐賀平野北縁断層帯地震への対策として安否確認システムによるきめ細かな対応を関係機関とも十分連携して身の安全の確保に努めた。また災害時・緊急時における聴覚障害者への情報保障体制について市町、警察、消防や情報支援団体との一層の連携に努めた。特に7月には災害時の猛暑、熱中症、8月には台風10号が本県を通過した。

⑤事務事業にあたっては近年のテクノロジーの急速な進展に対してDX デジタルトランスフォーメーションについての研修を行った。

(2) 利用者サービスの向上

- ①聴こえの相談については、当センターの言語聴覚士による丁寧な聴力測定、相談者の生活実情をヒアリングするとともに補聴器の貸し出し及びアフターケア等を利用者に寄りそって対応した。また遠隔地で巡回の測定・相談を行い利便性の向上に努めた。
- ②ピアカウンセリングについては、当センターでの相談を受けるとともに、高齢者・施設入所者訪問を行い、各種悩みや相談に対応した。難聴者については、聴こえの相談時に併せて行った。
- ③手話通訳者、要約筆記者、字幕制作者の養成については、カリキュラムに沿った講座を行うとともに県外からも一流の講師を招聘して質の高いものに努めた。
- ④映像等の制作・貸し出しについては、聴力障害者情報文化センターからできるだけ当事者の興味ある映像を選択して在庫するとともに、県内のイベント等について映像提供を受け当センターで字幕を付け、利用者のローカルな話題へのアクセスに努めた。
- ⑤聴覚障害者へのスマホの普及も抽出調査では8割を超えており、その操作等についての相談や公共インフラとしての電話リレーサービスへの登録をすすめた。ろう者によるろう者のための情報配信「手話で語るきらきら」を行った。ニュースの他、災害、感染症、耳の日、手話表現等バラエティーに富んだ内容をなした。

(3) 職員の質の向上

ICTの進化が著しい状況に対応し、情報提供施設としての役割の的確な実施に必要な各種研修に積極的に参加した。なお、コロナ禍に伴い一部はオンライン研修や会議となった。

毎週水曜日に全職員によるミーティングを行い、情報の共有及び交換し利用者サービスの向上や職員の資質向上に努めた。

(4) 地域とのかかわりの強化

佐賀県聴覚障害者協会、佐賀県難聴者・中途失聴者協会、佐賀県手話通訳問題研究会、佐賀県手話の会連絡協議会、佐賀県手話通訳士協会、佐賀県要約筆記者の会等の団体、ろう学校・寄宿舍、聴覚障害児・生徒が在学する難聴学級、多久高校、神埼清明高校、佐賀女子高校、星生学園、聴覚障害者を雇用する企業・福祉施設、おたっしや本舗、福祉施設、耳鼻咽喉科医会、社会福祉協議会、西九州大学、佐賀大学等との関わりを持つとともに、地域の高齢者教室等を通じて県民の聴覚障害への理解啓発に努めた。

(5) センター管理実績

① 事業実施期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

② 管理業務の実施状況

ア 運営状況

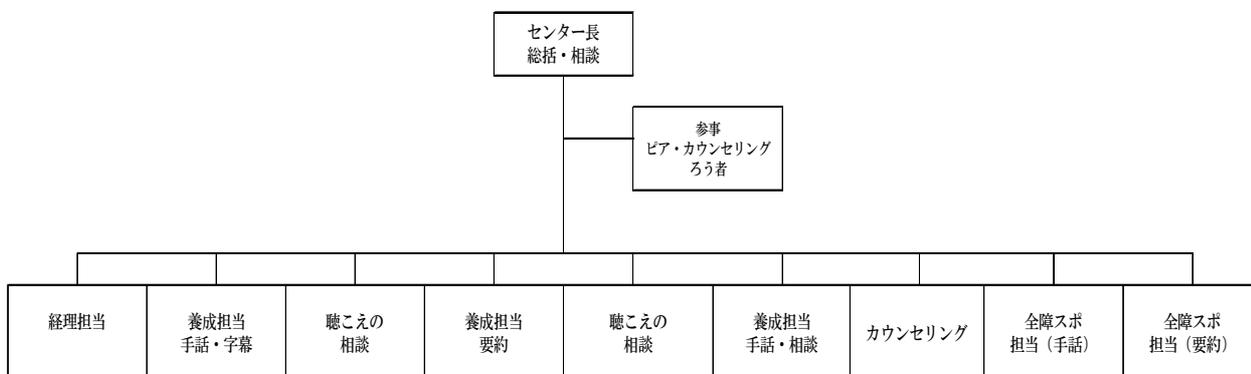
開館日 火、水、木、金、土、日

利用時間 9:30～18:00

休館日 月曜日、祝日、12月29日～1月3日

イ 組織体制

職員11名（センター長、参事、担当9名）



③ 公用車管理（走行キロ数）

4月	412 km
5月	156 km
6月	418 km
7月	226 km
8月	120 km
9月	167 km
10月	529 km
11月	436 km
12月	702 km
令和7年1月	164 km
2月	164 km
3月	315 km
計	3,809 km

2. 運営委員会の開催

(1) 第1回運営委員会

期日：令和6年5月29日(水)

時間：13時30分～15時

場所：センター研修・会議室

I. 開会

II. 委員長あいさつ

III. 議事

- ① 令和5年度事業実績及び利用者の状況について
- ② 令和6年度事業計画について
- ③ 全国障害者スポーツ大会情報支援者養成について
- ④ その他

IV. 次回開催予定日

V. 閉会

令和6年度 第1回運営委員会委員出欠状況

所	属	職名	出欠
佐賀大学教育学部		教授	出席
京都聴覚言語障害者福祉協会法人事業本部		本部長	オンライン出席
大分大学福祉健康科学部大学院		准教授	オンライン出席
佐賀星生学園		校長	出席
佐賀県立ろう学校		校長	出席
佐賀市保健福祉部障がい福祉課		課長	出席
佐賀市自治会協議会		会長	出席
佐賀県耳鼻咽喉科医会		会長	欠席
佐賀県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 安全安心まちづくり推進室		室長	出席
佐賀広域消防局警防課		参事兼副課長	出席
佐賀県教育委員会		指導教員	出席
佐賀県言語聴覚士会		会長	出席
佐賀市補聴器専門店会		代表	出席
(株)ローカルメディアラボ		代表取締役オープンデータ伝道師	出席
サポートセンターを応援する会		代表	出席

オブザーバー

佐賀県健康福祉部障害福祉課	課長	出席
(一社)佐賀県聴覚障害者協会	副理事長	出席
佐賀県難聴者・中途失聴者協会	会長	代理出席
佐賀県手話の会連絡協議会	会長	代理出席
佐賀県手話通訳問題研究会	会長	出席
NPO法人全国要約筆記問題研究会佐賀県支部	支部長	出席
佐賀県手話通訳士協会	会長	出席

(2) 第2回運営委員会

期日 令和6年11月6日(水) 13時30分～15時

場所 センター研修・会議室

議題

I. 開会

II. 委員長あいさつ

III. 議事

① 令和6年度4月～10月事業の執行状況について

② 全国障害者スポーツ大会情報支援者養成事業について

③ その他

IV. 次回開催予定日について

V. 閉会

令和6年度 第2回運営委員会委員出欠状況

所	属	職名	出欠
佐賀大学教育学部		教授	出席
京都聴覚言語障害者福祉協会法人事業本部		本部長	オンライン出席
大分大学福祉健康科学部大学院		准教授	オンライン出席
佐賀星生学園		校長	出席
佐賀県立ろう学校		校長	出席
佐賀市保健福祉部障がい福祉課		課長	出席
佐賀市自治会協議会		会長	出席
佐賀県耳鼻咽喉科医会		会長	出席
佐賀県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 安全安心まちづくり推進室		室長	出席
佐賀広域消防局警防課		参事兼副課長	出席
佐賀県教育委員会		指導教員	出席
佐賀県言語聴覚士会		会長	出席
佐賀市補聴器専門店会		代表	欠席
(株)ローカルメディアラボ		代表取締役オープンデータ伝道師	オンライン出席
サポートセンターを応援する会		代表	出席

オブザーバー

佐賀県健康福祉部障害福祉課	課長	出席
(一社)佐賀県聴覚障害者協会	副理事長	出席
佐賀県難聴者・中途失聴者協会	会長	代理出席
佐賀県手話の会連絡協議会	会長	代理出席
佐賀県手話通訳問題研究会	会長	出席
NPO法人全国要約筆記問題研究会佐賀県支部	支部長	出席
佐賀県手話通訳士協会	会長	出席

3. 管理運營業務の実績（各論）

（1）映像ライブラリー貸し出し事業

① 字幕付きDVDの受入・制作

ア 制作分		0 本
イ 受入 令和6年度版		
前期購入分		11 本
後期購入分		22 本
	合計	33 本
ウ 寄贈分		
聴力障害者情報提供文化センターより		23 本
令和5年度	所有数	825 本
令和6年度	新規受入・制作総数	56 本
	所有総計	881 本
	消却処分	27 本
	所有総計	854 本

② ライブラリー貸出状況

（単位人：本）

年 度	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
6年度	人数	3	1	3	3	3	2	1	1	2	3	1	2	25
	本数	7	3	9	9	9	6	3	3	6	9	2	6	72
前年度	人数	3	2	1	3	4	5	4	4	6	6	2	4	44
	本数	9	6	3	9	12	15	12	12	18	18	6	10	130

人気DVD：ポツンと一軒家8本 コウノドリ7本 教場6本 他各3本

※6年度の利用者、貸出本数の減少要因 前年度手話通訳者の利用が多かったが、全スポ・障がいスポの情報ボランティアの活動時間が増加したためと思われる。

(2) ① 養成事業・各種講座 手話

① 手話通訳者養成講座 (講師)

ア 手話通訳者養成講座 通訳 I 課程 (1クール目)

(単位：人)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	4月7日	10:00	12:00	講義 手話通訳者としての心構え (講義)
		13:00	15:00	指の代理的表現・具体的表現
2	4月14日	10:00	12:00	表情・指さしの表現
		13:00	15:00	繰り返しの表現
3	4月21日	10:00	12:00	主語の明確化
		13:00	15:00	手話の特徴まとめ 1
4	5月12日	10:00	12:00	手話の特徴まとめ 2
		13:00	15:00	通訳の仕事を知る
5	5月26日	10:00	12:00	聞き取り通訳
		13:00	15:00	講義 ソーシャルワーク (講義)
6	6月2日	10:00	12:00	場面通訳 1
		13:00	15:00	場面通訳 2
7	6月23日	10:00	12:00	場面通訳 3 電話通訳
		13:00	15:00	文章の要約 1
8	6月30日	10:00	12:00	文章の要約 2
		13:00	15:00	聞いて要約 1
9	7月14日	10:00	12:00	聞いて要約 2
		13:00	15:00	読み取り通訳 1
10	7月21日	10:00	12:00	読み取り通訳 2
		13:00	15:00	読み取り通訳 3
11	7月28日	10:00	12:00	読み取り通訳 4
		13:00	15:00	読み取り通訳 5
12	8月4日	10:00	12:00	見て要約 1
		13:00	15:00	見て要約 2
13	8月11日	10:00	12:00	聞き取り通訳 1
		13:00	15:00	聞き取り通訳 2
14	8月18日	10:00	12:00	聞き取り通訳 3
		13:00	15:00	聞き取り通訳 4
15	9月1日	10:00	12:00	聞き取り通訳 5
		13:00	15:00	場面通訳 1
16	9月8日	10:00	12:00	場面通訳 2
		13:00	15:00	場面通訳 3
17	9月15日	10:00	12:00	場面通訳 4
		13:00	15:00	場面通訳まとめ
18	9月22日	10:00	12:00	(講義) 身体障害者福祉概論
		13:00	15:00	まとめ・質疑応答

申込者数 13人

修了者数 13人

イ 手話通訳者養成講座 通訳 I 課程 (2 クール目)

(単位：人)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	11月3日	10:00	12:00	指の代理的表現
		13:00	15:00	具体的表現
2	11月10日	10:00	12:00	表情・指さしの表現
		13:00	15:00	繰り返しの表現
3	11月17日	10:00	12:00	主語の明確化
		13:00	15:00	手話の特徴まとめ 1
4	11月24日	10:00	12:00	手話の特徴まとめ 2
		13:00	15:00	通訳の仕事を知る
5	12月1日	10:00	12:00	手話通訳者の心構え
		13:00	15:00	聞き取り通訳
6	12月8日	10:00	12:00	場面通訳 1
		13:00	15:00	場面通訳 2
7	12月15日	10:00	12:00	講義 身体障害者福祉概論
		13:00	15:00	電話通訳
8	12月22日	10:00	12:00	文章の要約 1
		13:00	15:00	文章の要約 2
9	1月12日	10:00	12:00	聞いて要約 1
		13:00	15:00	聞いて要約 2
10	1月19日	10:00	12:00	読み取り通訳 1
		13:00	15:00	読み取り通訳 2
11	1月26日	10:00	12:00	読み取り通訳 3
		13:00	15:00	読み取り通訳 4
12	2月2日	10:00	12:00	読み取り通訳 5
		13:00	15:00	見て要約 1
13	2月9日	10:00	12:00	見て要約 2
		13:00	15:00	聞き取り通訳 1
14	2月23日	10:00	12:00	聞き取り通訳 2
		13:00	15:00	聞き取り通訳 3
15	3月2日	10:00	12:00	聞き取り通訳 4
		13:00	15:00	聞き取り通訳 5
16	3月20日	10:00	12:00	講義 ソーシャルワーク
		13:00	15:00	場面通訳 1
17	3月23日	10:00	12:00	場面通訳 2
		13:00	15:00	場面通訳 3
18	3月30日	10:00	12:00	場面通訳 4
		13:00	15:00	まとめ

申込者数 6人

修了者数 6人

ウ 手話通訳者養成講座 通訳Ⅱ課程 (1クール目)

(単位：人)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	4月7日	10:00	12:00	講義 手話通訳の理念と仕事Ⅱ
		13:00	15:00	話を聞いて要約 1
2	4月14日	10:00	12:00	話を聞いて要約 2
		13:00	15:00	手話を見て要約 1
3	4月21日	10:00	12:00	手話を見て要約 2
		13:00	15:00	手話を見て要約 3
4	5月12日	10:00	12:00	読み取り通訳 1
		13:00	15:00	読み取り通訳 2
5	5月26日	10:00	12:00	読み取り通訳 3
		13:00	15:00	読み取り通訳 4
6	6月2日	10:00	12:00	ことばのしくみ
		13:00	15:00	聞き取り通訳 1
7	6月23日	10:00	12:00	聞き取り通訳 2
		13:00	15:00	聞き取り通訳 3
8	6月30日	10:00	12:00	聞き取り通訳 4
		13:00	15:00	手話通訳者登録制度概要
9	7月14日	10:00	12:00	事例検討 1
		13:00	15:00	場面通訳 1
10	7月21日	10:00	12:00	事例検討 1
		13:00	15:00	場面通訳 2
11	7月28日	10:00	12:00	事例検討 2
		13:00	15:00	場面通訳 3
12	8月4日	10:00	12:00	事例検討 3
		13:00	15:00	場面通訳 4
13	8月11日	10:00	12:00	事例検討 4
		13:00	15:00	場面通訳 5
14	8月18日	10:00	12:00	事例検討 5
		13:00	15:00	場面通訳 6
15	9月1日	10:00	12:00	場面通訳 6
		13:00	15:00	場面通訳 7
16	9月8日	10:00	12:00	場面通訳 7
		13:00	15:00	ロールプレイ 1
17	9月22日	10:00	12:00	ロールプレイ 2
		13:00	15:00	ロールプレイ 3

申込者数 5人

修了者数 5人

エ 手話通訳者養成講座 通訳Ⅱ課程 (2クール目)

(単位：人)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	11月3日	10:00	12:00	講義 手話通訳の理念と仕事Ⅱ
		13:00	15:00	話を聞いて要約1
2	11月10日	10:00	12:00	ことばのしくみ
		13:00	15:00	話を聞いて要約2
3	11月24日	10:00	12:00	手話を見て要約1
		13:00	15:00	手話を見て要約2
4	12月1日	10:00	12:00	手話を見て要約3
		13:00	15:00	読み取り通訳1
5	12月8日	10:00	12:00	読み取り通訳2
		13:00	15:00	読み取り通訳3
6	12月15日	10:00	12:00	読み取り通訳4
		13:00	15:00	聞き取り通訳1
7	12月22日	10:00	12:00	聞き取り通訳2
		13:00	15:00	聞き取り通訳3
8	1月12日	10:00	12:00	聞き取り通訳4
		13:00	15:00	講義 手話通訳の理念と仕事Ⅱ
9	1月19日	10:00	12:00	場面通訳1
		13:00	15:00	事例検討1
10	1月26日	10:00	12:00	場面通訳2
		13:00	15:00	事例検討2
11	2月2日	10:00	12:00	場面通訳3
		13:00	15:00	事例検討3
12	2月9日	10:00	12:00	場面通訳4
		13:00	15:00	事例検討4
13	2月23日	10:00	12:00	場面通訳5
		13:00	15:00	事例検討5
14	3月2日	10:00	12:00	場面通訳6
		13:00	15:00	事例検討6
15	3月20日	10:00	12:00	場面通訳7
		13:00	15:00	事例検討7
16	3月23日	10:00	12:00	ロールプレイ1
		13:00	15:00	ロールプレイ2
17	3月30日	10:00	12:00	ロールプレイ3
		13:00	15:00	手話通訳者登録制度概要・まとめ

申込者数 6人

修了者数 6人

オ 手話通訳者養成講座 通訳Ⅲ（実践）課程

（単位：人）

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
第1講座	8月31日	10:00	12:00	通訳のやり方・あり方を考えよう（講義）
第2講座	8月31日	13:00	15:00	事例検討とロールプレイ 1
第3講座	9月21日	10:00	12:00	事例検討とロールプレイ 2
第4講座	9月21日	13:00	15:00	事例検討とロールプレイ 3
第5講座	11月23日	10:00	12:00	実習前学習・現場実習・場面の作り方（講義）
第6講座	11月23日	13:00	15:00	講演会通訳 観察学習
第7講座	12月21日	10:00	12:00	手話通訳実習①（事前学習）講義 講演会場面
第8講座	12月21日	13:00	15:00	手話通訳実習①（現場学習） 講演会場面
第9講座	令和7年 1月25日	10:00	12:00	手話通訳実習②（事前学習）講義 会議場面
第10講座	令和7年 1月25日（	13:00	15:00	手話通訳実習②（現場学習） 会議場面
第11講座	3月1日	10:00	12:00	手話通訳実習③（事前学習）講義 医療場面
第12講座	3月1日	13:00	15:00	手話通訳実習③（現場学習） 医療場面

申込者数 9人

修了者数 8人

カ 手話通訳者養成講座 現任研修

（単位：人）

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	受講者数	ろう講師 （見学）
1	4月29日	13:00	17:00	聞き取り通訳作業の過程	11人	2人
				聞き取り通訳	11人	2人
2	6月15日	10:00	12:00	手話表現トレーニング	11人	3人
		13:00	15:00	聞き取り通訳	11人	3人
3	7月20日	10:00	12:00	読み取り通訳作業の過程	10人	1人
		13:00	15:00	読み取り通訳	10人	1人
4	8月10日	10:00	12:00	読み取り通訳伝達力・表現力	8人	2人
		13:00	15:00	読み取り通訳	8人	2人

申込者数 26人

キ 手話通訳者全国統一試験対策講座

(単位：人)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	4月13日	10:00	12:30	試験対策講義
2		13:30	16:00	実技学習
3	4月27日	10:00	12:30	講義「障害者福祉概論」
4		13:30	16:00	実技学習
5	5月11日	10:00	12:30	講義「手話通訳の心構え」
6		13:30	16:00	実技学習
7	5月26日	15:15	18:15	実技学習
8	6月1日	10:00	12:30	実技学習
9		13:30	16:00	講義「ソーシャルワーク概論」
10	6月16日	10:00	12:30	実技学習
11		13:30	16:00	実技学習
12	6月29日	10:00	12:30	実技学習
13		13:30	16:00	講義「手話通訳の理念と仕事Ⅰ」
14	7月13日	10:00	12:30	実技学習
15		13:30	16:00	実技学習
16	7月27日	10:00	12:30	実技学習
17		13:30	16:00	実技学習
18	8月3日	10:00	12:30	実技学習
19		13:30	16:00	実技学習
20	8月25日	10:00	12:30	講義「手話通訳者登録制度の概要」
21		13:30	16:00	実技学習
22	9月1日	15:15	18:15	実技学習
23	9月8日	15:15	18:15	実技学習
24	9月16日	10:00	12:30	実技学習
25		13:30	16:00	実技学習
26	10月6日	10:00	12:30	実技学習
27		13:30	16:00	実技学習
28	10月13	10:00	12:30	実技学習
29		13:30	16:00	実技学習
30	10月20日	10:00	12:30	実技学習
31		13:30	16:00	実技学習
32	11月2日	10:00	12:30	ことばの仕組み
33		13:30	16:00	筆記試験対策「要点をつかむ」
34	11月9日	10:00	12:30	実技学習
35		13:30	16:00	実技学習
36	11月10日	10:00	12:30	実技学習
37		13:30	18:15	実技学習
38	11月17日	10:00	12:30	実技学習
39		13:30	16:00	実技学習
40	11月24日	15:15	18:15	実技学習
41	11月30日	10:00	12:30	実技学習
42		13:30	16:00	実技学習

※3月17「対策講座受講選考試験」実施

記試験及び実技試験（場面通訳）全員で受講資格を満たしていると判断

申込者数 6人

ク 手話通訳士試験対策講座

(単位：人)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者	開催場所
1	5月17日	9:30	13:30	聞き取り通訳学習	6	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター ※第5・6回講座 は学科試験合格 者のみが受講可
2	6月14日	9:30	13:30	読み取り通訳学習	6	
3	7月5日	14:00	17:00	聞き取り通訳学習	4	
4	7月6日	10:00	15:00	聞き取り通訳学習	5	
5	8月23日	9:30	13:30	読み取り通訳学習	3	
6	9月20日	9:30	13:30	模擬練習 (読み取り・聞き取り)	4	

*学科試験：令和6年7月28日

*実技試験：令和6年9月29日

ケ 福祉・介護・企業等職員を対象とした「手話講習会」

(単位：人)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者	開催場所
1	1月11日	10:00	12:00	聴覚障害者理解	6	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
2	1月18日	10:00	12:00	自己紹介	6	
3	2月1日	10:00	12:00	挨拶、数字	4	
4	2月8日	10:00	12:00	趣味、仕事	7	
5	2月15日	10:00	12:00	家族	6	
6	2月22日	10:00	12:00	住所	5	
7	3月15日	10:00	12:00	福祉	4	
8	3月22日	10:00	12:00	まとめ	3	

申込者数 7人

*SAGA2024 国スポ・全障スポ開催年のため前期開催が厳しく、前年度全5回講座を全8講座に増やし後期のみ開催

定員数の上限を6人から10人とした

② 講師養成講座

ア 手話奉仕員養成講座担当講師連続 カリキュラム 岡山会場 (単位：人)

ウェブ 研修	(配信期間) 8月3日(土) から 3月31日(月)まで	手話奉仕員テキストの概要とポイント 「手話との出会い」 「語彙を増やそう」 「文法を学ぼう」 「会話の力を高めよう」
回	月 日	内 容
第1回	8月3日(土)	オリエンテーション 指導案の作成について
	8月4日(日)	第1～5講座 手話との出会い

		第1講座 目で見ることばを使ってみましょう
第2回	9月7日(土)	第5講座 交通方法について話しましょう 第5講座 一日のことを話しましょう
	9月8日(日)	第11～15講座 語彙を増やそう 第11講座 一週間のことを話しましょう
第3回	10月26日(土)	第13講座 電化製品を買いに行きましょう 第9講座 まとめ～疑問詞と指文字の復習
	10月27日(日)	第11～15講座 ことばを増やそう 第11講座 1か月のことを話しましょう
第4回	11月30日(土)	第24講座 自動販売機はどこですか 第27講座 国内や海外に旅行した経験を表現しましょう
	12月1日(日)	第31～40講座 会話の力を高めよう 第31講座 会話の力を伸ばそう①(映画)
第5回	令和7年 1月18日(土)	第33講座 会話の力を高めよう③(仕事) 第33講座 会話の力を高めよう⑤(健康)
	1月19日(日)	第33講座 会話の力を高めよう⑦(災害) グループワーク「講師に求められる力とは」

2人受講(ろう・きこえる)

修了者数 1人

未修了者数 1人

イ 手話通訳者養成担当講師連続講座(通訳I) カリキュラム 福岡会場 (単位:人)

ウェブ 研修	<配信期間> 7月1日(月) 午後3時 から 3月31日(月) まで	改定「手話通訳養成I」概要とポイント 指導計画(指導案)の作成ポイント 第1～7講座 基本文法の復習 第8～12講座 通訳学習に入る前に、身近な場面通訳 第13～16講座 要約 第17～21講座 読み取り通訳 第22～23講座 手話を見て要約 第24～28講座 聞き取り通訳 第29～32講座 場面通訳
回	月 日	内 容
第1回	7月20日(土)	改定「手話通訳養成I」概要とポイント 第1～7講座 基本文法の復習 第1講座 手話の特徴①指の代理的表現 指導計画(指導案)の作成
	7月21日(日)	第8～12講座 通訳学習に入る前に、身近な場面通訳 第10講座 場面通訳 パソコンの修理
第2回	8月10日(土)	第2講座 手話の特徴②「具体的表現」 第6講座 手話の特徴のまとめ 第11講座 場面通訳 遺失物
	8月11日(日)	第13～16講座 要約 第13講座 文章を要約①
第3回	11月16日(土)	第14講座 文章を要約② 第15講座 話しを聞いて要約①
	11月17日(日)	第16講座 「遺失届」

		第 17～21 講座 読み取り通訳
		第 17 講座 読み取り通訳①「ろう協の活動」
第 4 回	12 月 21 日 (土)	第 19 講座 読み取り通訳③ 「仕事」
		第 20 講座 読み取り通訳④ 「地域の交流」
		第 21 講座 読み取り通訳⑤「デイサービスの 1 日」
	12 月 22 日 (日)	第 22～23 講座 手話を見て要約
第 5 回	令和 7 年 1 月 11 日 (土)	第 23 講座 手話を見て要約①
		第 23 講座 手話を見て要約②「趣味」
		第 24～28 講座 聞き取り通訳
	1 月 12 日 (日)	第 25 講座 聞き取り通訳②「避難所でのこどもボランティアについて」
		第 24 講座 聞き取り通訳①「住宅用火災警報器について」
		第 25 講座 聞き取り通訳②「避難所でのこどもボランティアについて」
第 6 回	2 月 8 日 (土)	第 28 講座 聞き取り通訳⑤「生きる力を育てる」
		第 29～32 講座 場面通訳
	2 月 9 日 (日)	第 29 講座 場面通訳①「眼科受診」
		第 30 講座 場面通訳②「消費者センター」
		第 32 講座 場面通訳④「自治会の会議」
		講座のまとめ 修了式

2 人受講 (ろう・きこえる)

修了者数 2 人

ウ 手話通訳者養成担当講師連続講座 (通訳Ⅱ) カリキュラム 神奈川会場 (単位: 人)

ウェブ 研修	<配信期間> 8 月 30 日 (金) 午後 3 時 から 3 月 31 日 (月) まで	改訂「通訳者養成Ⅱテキストの概要とポイント」
		第 1～2 講座 話のポイントをつかもうⅠ 第 3～5 講座 話のポイントをつかもうⅡ 指導計画 (指導案) の作成のポイント 第 6 講座～9 講座 読み取り通訳をしよう 第 10 講座～13 講座 聞き取り通訳をしよう 第 14 講座～27 日講座 場面通訳をしよう 「事例検討」学習 第 28 講座～第 30 講座ロールプレイを理解
回	月 日	内 容
第 1 回	9 月 28 日 (土)	手話通訳養成Ⅱテキスト改正 概要とポイント 第 3 講座 見て要約①「仕事について」 講義④、指導案の作成
	9 月 29 日 (日)	第 6～第 9 講座 読み取り通訳をしよう 第 10～第 13 講座 聞き取り通訳をしよう
第 2 回	10 月 26 日 (土)	第 2 講座 聞いて要約 ②「全通研学校での講演」
		第 4 講座 見て要約 ②「教育について」
	10 月 27 日 (日)	第 8 講座 読み取り通訳③「香川の自慢話」 第 9 講座 読み取り通訳④「全国ろうあ者大会理事長あいさつ」 第 10 講座 聞き取り通訳①「男の料理教室」
第 3 回	12 月 14 日 (土)	第 11 講座 聞き取り通訳②「子育ての悩みについて」
	12 月 15 日 (日)	第 12 講座 聞き取り通訳③「少子高齢化」
		第 14～第 27 講座 事例検討 第 14 講座 場面通訳①「健康講座」

		第 15 講座 事例検討①「健康講座」
第 4 回	令和 7 年 1 月 18 日 (土)	第 16 講座 場面通訳②「小学校の広報委員会」
		第 17 講座 事例検討②「小学校の広報委員会」
	1 月 19 日 (日)	第 20 講座 場面通訳④「ごみの分別」について
		第 21 講座 事例検討④「近所付き合いのトラブル」
第 5 回	2 月 1 日 (土)	第 22 講座 場面通訳⑤「就職面接」
		第 23 講座 事例検討⑤「就職面接」
	2 月 2 日 (日)	第 24 講座 場面通訳⑤「介護場面」
		第 25 講座 事例検討⑤「介護保険認定調査」
第 6 回	3 月 8 日 (土)	第 28～第 30 講座 ロールプレイを理解するために
		第 28 講座 ロールプレイを理解しましょう
		第 29 講座 ロールプレイ②
	3 月 9 日 (日)	第 30 講座 ロールプレイ③
		グループ討議・講座のまとめ
		修了式

1 人受講 (ろう)

未修了者数 1 人

エ 手話奉仕員養成講座担当講師連続講座 (講義編) オンライン形式 カリキュラム

月 日	講義テーマ
令和 7 年 3 月 31 日までに 各自で視聴、およびレポ ート提出	障害者福祉の基礎 (新規映像)
	ろうあ運動ときこえない人に関する福祉制度 (新規映像)
	ボランティア活動 (新規映像)
	手話通訳者養成制度の歴史と課題 *手話奉仕員・手話通訳者養成共通
	聴覚障害の基礎知識
	手話の基礎知識
	聴覚障害者の生活

2 人受講 (ろう・きこえる)

修了者数 1 人 未修了数 1 人

オ 手話通訳者養成講座担当講師連続講座 (講義編) オンライン形式

月 日	講義テーマ
令和 7 年 3 月 31 日までに 各自で視聴、およびレポ ート提出	聴覚障害児の言語発達とろう教育 (新規映像)
	ことばの仕組みⅡ <音声言語>
	ことばの仕組みⅡ <手話言語>
	手話通訳者の健康管理
	手話通訳者養成制度の歴史と課題 *手話奉仕員・手話通訳者養成共有

2 人受講 (ろう・きこえる)

修了者数 2 人

(2)一②要約筆記者養成講座

ア. 要約筆記者養成講座 土曜日

回数	講義日	開始	終了	教科名
1	5月18日	10:00	15:00	聴覚障害の基礎知識
2	5月25日	10:00	15:00	要約筆記の基礎知識 I
3	6月1日	10:00	15:00	日本語の基礎知識
4	6月15日	10:00	15:00	要約筆記の基礎知識 II
5	6月22日	10:00	15:00	
6	6月29日	10:00	12:00	
		13:00	15:00	
7	7月6日	10:00	15:00	話しことばの基礎知識
8	7月13日	10:00	15:00	
9	7月20日	10:00	13:00	社会福祉の基礎知識 I
10	7月27日	10:00	13:00	社会福祉の基礎知識 II
11	8月3日	10:00	15:00	要約の学習
12	8月10日	10:00	15:00	伝達の学習
13	8月17日	10:00	15:00	チームワーク
14	8月24日	10:00	15:00	
15	8月31日	10:00	15:00	
16	9月7日	10:00	15:00	ノートテイク
17	9月21日	10:00	15:00	
18	11月9日	10:00	15:00	(手書き) 要約筆記の基礎知識 II
19	11月16日	10:00	15:00	
20	11月30日	10:00	15:00	(手書き) 話ことばの基礎知識
21	12月14日	10:00	15:00	
22	12月21日	10:00	15:00	(手書き) ノートテイク
23	1月11日	10:00	15:00	
24	1月18日	10:00	15:00	
25	1月25日	10:00	15:00	対人援助
26	2月1日	10:00	15:00	要約筆記者のあり方、実技練習

27	2月22日	10:00	15:00	連係入力
28	3月1日	10:00	15:00	連係入力

申込数	6人
修了数	5人
修了率	83.3%

ウ 前年度修了者対象 実践・遠隔コース (13:00~17:00)

回数	日にち	内 容	参加者数
1	4月6日	WebConnect を使って自宅から参加する	4人
2	4月13日	前ロールを作成する	5人
3	4月20日	前ロールの表出とリアルタイム入力	4人
4	4月27日	カラオケ機能と連係入力	5人
5	5月11日	UD トークの修正	5人
6	5月19日	UD トークを使いリスピークしたものを修正	5人

エ. 現任者対象 遠隔研修 (13:00~16:00)

回数	講義日	内 容	参加者数
1	4月3日	UD トーク接続について	1人
2	4月10日	UD トーク接続についてⅡ	3人
3	5月1日	カラオケ機能について	2人
4	5月8日	カラオケ機能についてⅡ	2人

エ. 要約筆記者 現任研修事業 (10:00~15:00)

回数	講義日	テーマ	参加者数
1	7月7日	全障スポに向けて	26人
2	1月12日	手書き実技「チームワーク」	5人
3	3月22日	実技研修会「ノートテイク」 「連係練習」「UD トーク」	11人
4	3月29日	指導者養成研修報告 事例検討	12人

オ. 要約筆記者講師養成事業 基礎研修コース

	講義日	場 所
第1クール	7月13日(土)・14日(日)	オンライン
第2クール	8月31日(土)・9月1日(日)	対面
第3クール	10月19日(土)・20日(日)	オンライン
第4クール	12月21日(土)・22日(日)	対面

修了者数：1人（100%）

要約筆記者講師養成事業 ステップアップコース

講義日	場 所
11月2日(土)～4日(月・振)	オンライン

修了者数：1人（100%）

カ. 全国統一要約筆記者認定試験 対策講座

回数	講義日	開始	終了	内 容	参加者数
1	11月9日	15:30	16:30	試験説明（対面、オンライン）	9人 3人
2	11月24日	10:00	12:00	ステップアップ研修（手書き）	5人
		13:15	16:15	ステップアップ研修（パソコン）	10人
3	12月8日	10:00	12:00	手書き実技	5人
		13:30	16:00	パソコン実技	7人
4	12月22日	10:00	12:00	手書き実技	3人
		13:30	16:00	パソコン実技	6人
5	1月19日	10:00	12:00	手書き実技	5人
		13:30	16:00	パソコン実技	7人
6	1月26日	10:00	12:00	手書き実技	5人
		13:30	16:00	パソコン実技	8人
7	2月2日	10:00	12:00	手書き実技	3人
		13:30	16:00	パソコン実技	7人
8	2月9日	10:00	12:00	手書き実技	5人
		13:30	16:00	パソコン実技	8人
					96人

キ. 佐賀市要約筆記講座 水曜日 パソコン 10:00~12:00、手書き 13:30~15:30

	日 時	内 容	参加者数
1	6月12日	要約筆記について、ソフトの設定	4人
		要約筆記について、聴覚障害について、筆談の体験	5人
2	6月19日	変換方法の確認、Fキーメモ、単語登録	3人
		表記の考え方、表記に従って書く	5人
3	6月24日	場面に適した訂正、短く表現する	3人
		聞き方のコツを知る、聞き分けて書く	5人
4	7月3日	ネットワークを組む、関係入力	4人
		要約、意図をとらえて書く	5人
5	7月10日	関係での対処法	3人
		ノートテイクの方法を知る、利用者を意識して書く	4人
6	7月17日	関係入力で交代する	3人
		ノートテイクⅡ 場面を想定して書く	4人
7	7月24日	連絡窓を使って交代する、表示用のパソコンの設定	3人
		ノートテイクⅢ 屋外で書く場合	3人
8	7月31日	(実践) 関係入力	3人
		ノートテイクⅣ 総合練習	4人

区 分	パソコン	手書き
受講者数	4人	5人
修了者数	3人	4人
修了率	75.0%	80.0%

(2)―③ 派遣事業 (手話)

月日	内 容	開始	終了	時間数	人数
7月20日	第71回佐賀県身体障害者福祉大会	9:00	12:00	3	3
7月28日	第65回障がい児(者)教育・福祉・就労研修	9:30	13:30	4	3
12月1日	佐賀県精神保健福祉大会(さがスマイルフェスタ)	12:30	16:30	4	3
12月7日	第13回障害者の主張大会	8:45	12:45	4	4
R7年 3月10日	第1回佐賀県障害者差別解消支援地域協議会	9:30	11:00	1.5	2
				16.5	15

※他事業

月 日	内 容	開始	終了	時間数	人数
5月26日	聴覚障害者日曜教室	9:30	12:00	2.5	2
11月16日	聴覚障害者日曜教室	12:30	15:30	3	2
1月12日	聴覚障害者日曜教室	9:00	12:00	3	2
3月8日	センター10周年記念講演会	9:30	12:00	2.5	1
3月22日	聴覚障害者向け ICT 活用講座	12:30	16:00	3.5	2
				14.5	9

派遣事業（要約）

区分	月 日	内 容	開始	終了	時間	人数
1	5月29日	第1回運営委員会	13:00	15:00	2	2
2	7月20日	第71回佐賀県身体障害者福祉大会	9:30	12:00	2.5	4
3	7月28日	第65回障がい児（者）の教育・福祉・就労研修大会	8:30	13:30	5	4
4	11月6日	第2回運営委員会	13:00	15:00	2	2
5	12月1日	精神保健福祉大会スマイルフェスタ	12:00	16:30	4.5	4
6	12月7日	第13回障害者の主張大会	9:00	12:30	3.5	4
7	3月10日	第1回佐賀県障害者差別解消支援地域協議会	9:20	11:00	1.5	2
					21	22

※他事業

区分	月 日	内 容	開始	終了	時間	人数
1	7月20日	聴こえのセミナー 「聴こえるしあわせ」	13:00	15:00	2	4
2	1月20日	難聴者の日曜教室「終活について」	9:00	12:00	3	4
3	3月8日	10周年記念講演会「聴覚障害者の後見制度」	9:00	12:00	3	4
4	3月9日	聴こえのセミナー 「良い聴こえで健康寿命を延ばそう」	13:00	15:00	2	4
5	3月30日	難聴者の日曜教室「佐野常民と三重津海軍跡の歴史館」	10:00	12:30	2.5	5
					12.5	21

(2)―④各種講座（手話、要約）

○手話関係自主事業

ア 佐賀県自治修習所新規採用職員研修

回	月日	開始時刻	終了時刻	内容	参加者	開催場所
1	7月12日	13:00	14:50	聴覚障害者理解と手話	48人	佐賀県自治修習所 大研修室
2	7月17日	13:00	14:50	聴覚障害者理解と手話	50人	
3	7月19日	13:00	14:50	聴覚障害者理解と手話	50人	

*事前学習用DVD（指文字、あいさつ等）を作成し、受講者に視聴してもらう。

イ 教職員研修 3年経験者研修全校種合同研修会

回	月日	開始時刻	終了時刻	内容	参加者数	開催場所
1	5月9日	9:45	12:00	手話言語を通じた コミュニケーションの 実際	約350人	メートプラザ佐賀

*研修会の事前学習教材動画作成

ウ 教職員研修 年間視聴手話動画作成

回	時間	内容
1	26分40秒	・聴覚障害（者）に関して ・指文字、数字（2桁）、県内10市名、挨拶の表現
2	14分29秒	・自己紹介、挨拶、学校名、感情・行動の表現
3	9分39秒	・学校生活でつかう言葉の表現
4	12分39秒	・曜日、月日、感情を表す表現

*他、アンケート回答で要望が多くあった表現など

◎佐賀県立多久高校 手話奉仕員養成講座

月日	6年4月～7年3月
会場	佐賀県立多久高等学校
内容	手話奉仕員養成カリキュラム
参加者	多久高校福祉コース3年生 22人

*厚生労働省が定めるカリキュラムを修了した学生22人に修了証書を授与

◎佐賀女子高校 手話奉仕員養成講座

月日	6年4月～7年3月
会場	佐賀女子高校
内容	奉仕員養成カリキュラム（2年間）
参加者	佐賀女子高校 福祉コース2年 5人
参加者	佐賀女子高校 福祉コース3年 10人

*厚生労働省が定めるカリキュラムを修了した3年生10人に修了証書を授与

◎西九州短期大学 介護福祉コース

月 日	6年10月～7年3月
会 場	西九州短期大学
内 容	奉仕員養成カリキュラム（入門編）
参加者	西九州短期大学 介護福祉コース 41人

◎佐賀星生学園チャレンジワーク 手話

月 日	6年5月22日～7年1月22日
会 場	佐賀星生学園
内 容	オープンスクール、星生祭ステージ発表、チャレンジワーク発表会に向け手話学習
参加者	希望学生7人程度

(3) 全国統一試験（手話通訳者、要約筆記者）

① 手話通訳者全国統一試験

月 日	内 容	会 場
6月13日	試験説明資料配布 ・試験実施までの準備について ・筆記試験問題の出題範囲について ・試験当日の進行・採点について	京都手話研修センター ホームページ
6月16日	実施団体（研修センター）へ 試験実施の申込書提出	
7月27日	地域試験説明会	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
8/17～9/27	受験申し込み受付期間	
8月19日～	試験監督者（アルバイト）募集手続き	
10月1日	受験票の確認	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
10月1日	試験会場、試験問題送付先を 実施団体（研修センター）へ提出 Google フォーム	
11月1日	受験票作成、受験者へ送付	
11月13日	実施団体（研修センター）より 試験問題、解答、採点資料配送	
11月13日	試験問題書類等 部数チェック作業	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
11月13日	実施団体（研修センター）へ 試験問題、採点資料確認報告	
12月5日	試験会場準備・機材確認	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
12月5日	試験前日試験監督者へ説明 ・受験生誘導、機械の操作等仕事	
12月7日	試験（当日）	
12月7日	筆記試験採点作業	
12/7～12/11	実技試験採点準備作業	
12/12～12/18	実技試験採点作業	
12月26日	手話の要約文 適正評価	

12月27日	実施団体（研修センター）へ 採点結果返却	
3月1日	実施団体（研修センター）より 合格証書配送	
3月1日	合否確認	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
3月4日	受験者へ試験合否結果送付投函	
3月15日	合格証書伝達式	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター

受験申込者数 7人 受験者数 7人 合格者数 2人
 合格率 28.57%
 全国 17.98%

区分	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6
受験者数（人）	9	10	15	11	12	12	12	11	8	8	7
合格者数（人）	3	1	4	4	3	3	5	5	5	5	2
合格率（%）	33.33	10.00	26.66	36.36	25.00	25.00	41.66	45.45	62.50	62.50	28.57
全国順位	3/50	37/50	10/50	1/50	19/50	19/50	1/51	3/51	1/51	1/51	9/51
全国合格率（%）	11.77	18.05	14.42	12.89	20.04	20.04	19.73	20.36	18.31	15.15	17.98

合格者数・計 40人

② 全国統一要約筆記者認定試験

日付	内 容
9月10日	統一試験実施仮申し込み
12月20日	認定試験受験者数報告
1月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受験票配、USB 受領 ・ 受験者へ受験票、USB、説明書配付 ・ 受験料振込
2月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試験問題、内容物チェック ・ CD 音量、操作方法確認
2月15日	会場準備
2月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定試験実施 ・ 試験後、試験関連物発送
3月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定試験協会 HP に合格番号発表（期間限定）
3月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定試験協会へ合格者個人名報告 ・ 受験者への合否発送

3月22日	認定試験協会から合格証受理
3月30日	合格証書伝達式

(単位：人)

区分	手書き	PC	計
受験者数	5	8	13
合格者数	2	3	5
合格率	40.0%	37.5%	38.4%

(単位：人)

全国	手書き	PC	計
受験者数	505	486	991
合格者数	182	115	297
合格率	36.0%	23.6%	29.9%

区分 (PC)	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6
受験者数 (人)	1	7	7	6	8	8	10	9	9	14	8
合格者数 (人)	0	2	3	1	2	2	3	0	2	4	3
合格率 (%)	0	29	43	17	25	25	30	0	22	29	38
全国平均 (%)	41	29	32	35	33	33	39	27	29	22	24

PC 合格者数・計 22 人

区分 (手書き)	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6
受験者数 (人)	1	5	3	3	-	2	-	5	6	6	5
合格者数 (人)	0	2	1	0	-	1	-	2	2	2	2
合格率 (%)	0	40	33	0	-	50	-	40	33	33	40
全国平均 (%)	34	28	27	35	33	33	39	27	24	20	36

手書き合格者数・計 12 人

(4) 養成事業・各種講座 字幕制作

○養成事業

①字幕制作ボランティア講座

7年2月4日～3月11日 毎週火曜※2/12のみ水曜 全6回

申込者2名 修了者2名 (100%)

②手話キャスター養成

7年3月20日(木祝) 15時15分～17時45分 他、撮影時にOJT形式にて研修を行う。

講師：重田千輝(目で聴くテレビ ディレクター兼キャスター)

参加者5名

○ICT活用講座

1. Google 共同編集入門 Google アカウントを便利に活用しよう

7年3月22日(土) 13時～16時 参加者7人

*ICTに関する相談 73件

スマートフォン・アプリ、パソコンの使い方に関する相談が多い。

○字幕入り映像の制作

字幕制作・・・総数19本

自治体等	本数	内容
佐賀市	(作業中・4本)	防災について他
唐津市	(作業中・1本)	彩なすまち唐津
多久市	(作業中・33本)	プロモーションビデオ等
武雄市	(作業中・16本)	武雄観どころ散歩
嬉野市	(作業中・15本)	うれしの再発見
玄海町	(作業中・48本)	ウェルカム玄海町
有田町	(作業中・1本)	移住プロモーションビデオ
鹿島市 CATV	(作業中・20本)	ガタリンピック、かしま伝承芸能祭
スポーツ協会	(作業中・23本)	佐賀のスポーツ
国際交流協会	19本(作業中5本)	日本語スピーチコンテスト
自主制作	(作業中・103本)	聴こえのセミナーシリーズ他

字幕制作ボランティア作業 235人(述べ人数) 作業時間計 469.5時間

映像制作・・・総数11本

区分	本数	内容
佐賀県新規採用職員 研修用教材	1本	手話の事前学習用
佐賀県教育センター 学習用教材	4本	手話言語条例による教職員の手話・ 聴覚障害について学ぶための教材
手話で語るきらきら	6本	YouTube 配信用動画 ろうキャスター5名による情報発信
手話語り	(作業中・8本)	県内のろう者・手話語り撮影 (佐賀の方言・歴史、技術職等)

(5) 聴こえの相談

① 聴こえの相談利用者状況

区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
今年度新規利用者数	3	2	3	4	3	6	5	2	1	3	1	5	38
前年度新規利用者	3	0	6	1	2	3	5	2	3	2	5	6	38
① 聴こえの相談	3	2	1	4	2	6	4	2	1	1	0	4	29
② 補聴器相談	0	0	2	0	1	0	1	0	0	2	1	1	8
③ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再来	5	4	2	4	1	3	3	5	2	3	1	3	36
医師相談	0	1	1	2	1	2	1	1	0	0	1	1	11

測定体験	0	30	8	15	1	0	2	0	0	4	4	0	64
電話/メール	2	1	2	5	5	1	2	1	3	1	1	4	28
今年度合計	10	38	16	30	11	12	13	9	6	11	8	13	177
前年度合計	13	29	25	9	8	9	14	7	10	13	13	26	176

② 新規利用者の年齢・性別

(単位：人)

年齢	男性	女性	計	前年度(4月-3月)
30代以下	0	2	2	6
40代	0	0	0	1
50代	1	2	3	4
60代	0	1	1	4
70代	3	10	13	13
80代	7	9	16	10
90代以上	2	1	3	0
今年度合計	13	25	38	38

③ 補聴器試聴・貸出・購入状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
試聴	3	2	1	5	4	1	4	2	1	1	0	3	27
貸出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
購入	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3

④ 医師相談

(単位：人)

月	相談内容	相談者
4	・事例相談	
5	・新規補聴器の利用、耳鳴りについて	1
6	・突発性難聴と耳鳴りについて	1
7	・耳鳴り、補聴器について ・聴力低下の原因、APDについて	2
8	・耳鳴り、新規補聴器装用について	1
9	・めまい、新規補聴器装用について ・めまい、新規補聴器装用について	2

10	・新規補聴器装用について	1
11	・補聴器と人工内耳について	1
12	・事例相談	
1	・事例相談	
2	・自声の響き、所有補聴器について	1
3	・耳鳴り、聴き取りの改善について	1

⑤ 巡回聴こえの相談・出前講座

(単位：人)

巡回先	実施日	利用者
基山町 基山町役場	4月23日(火)	8
太良町 総合福祉保健センター しろさい館	5月24日(金)	14
白石町 白石町役場	6月18日(火)	10
小城市 小城市役所	7月23日(火)	5
あいさが(佐賀県立視覚障害者情報・交流センター)	8月17日(土)	6
唐津市 厳木市民センター	8月21日(水)	12
佐賀市 東西寺小路公民館	9月11日(水)	5
神埼市 脊振交流センター(脊振支所)	9月24日(水)	5
佐賀市 西川内公民館	10月7日(月)	5
多久市 中央公民館	10月22日(火)	5
鳥栖市 鳥栖市役所	11月19日(火)	9
佐賀市 有重公民館	11月26日(火)	2
大町町 大町町総合福祉保健センター美郷	12月18日(水)	8
伊万里市 伊万里市役所	1月28日(火)	8
多久市 社会福社会館	2月20日(木)	6
江北町 江北町役場	2月25日(火)	8
多久市 多久市役所	3月14日(金)	9
佐賀市 神野公民館	3月18日(火)	4
佐賀市 川副支所	3月25日(火)	5

⑥ 高齢者向け出前講座・福祉施設職員向け研修

	参加者
・高齢者向け出前講座	
8月17日 佐賀県立視覚障害者情報・交流センターあいさが	18人
9月11日 東西寺小路公民館(佐賀市本庄町)	29人
10月7日 西川内公民館(佐賀市本庄町)	15人
11月26日 有重公民館(佐賀市嘉瀬町)	16人

2月20日 多久市社会福祉会館 14人
 3月18日 神野公民館 25人

・福祉施設等職員向け研修 参加者
 5月31日 県内公立図書館図書館員向け読書バリアフリー研修会 30人
 6月26日 おたっしや本舗城北 11人
 12月13日 佐賀中部広域連合地域ケア会議 50人
 3月14日 多久市高齢・障害者支援職員研修 7人

⑦ 聴こえのセミナー

実施日	参加者	担当補聴器店	講師	内容	会場
7月20日(土)	21人	ヨネザワ	高田 利也 氏 ソノヴァジャ パン株式会社	『聞こえるしあわせ ～耳の聞こえの低下と 補聴器について～』	商工ビル7階 大会議室
3月9日(日)	39人	リオネット	飛松 葉子 氏 九州リオン(株)	『良いきこえで 健康寿命を延ばそう』	センター 研修・会議室

⑧ みみサポーター養成講座

内容：加齢性難聴の特徴・聴こえの仕組み・様々なコミュニケーション方法
 聴きとりやすい環境設定・場面別の対応を考える

I 実施日 6月11日 6月25日 7月9日 (2時間×3回)

受講者 10人 修了者 5人

II 実施日 1月21日 2月4日 2月18日

受講者 4人 修了者 3人

⑨ 新規採用教職員研修

6月3日(月) 14:20～14:50

初任者実践研修I「聴覚障害(者)とコミュニケーション」

メートプラザ 333人

⑩ 難聴事業に関わる職員対象の課題検討会及び交流会

2024年度 相談支援研修会 堺市立健康福祉プラザ(大阪府堺市)

- ・聴覚障害者情報提供施設における相談支援事業のあり方
- ・難聴者の相談、各施設で実施されている事業を含めて意見交換

⑪ 第20回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム

PEPNet-Japan 設立20年の記念大会 つくば国際会議場(茨城県つくば市)

- ・聴覚障害学生への支援に関する情報交換
- ・効果的な支援の実践事例と活動報告

⑫ 各種相談(難聴者)

月	件数	相談内容					評価等	
		聴力測定	補聴器関係	コミュニケーション関係	生活関係	その他	継続	完結
6年 4月	1			1				1
5月	1			1				1
6月	2			1		1		2
7月	1			1				1
8月	1			1				1
9月	2		2					2
10月	1			1				1
11月	2		2					2
12月	1		1					1
7年 1月	1		1					1
2月	1			1				1
3月	1					1		1
計	15		6	7		2		15

○相談内容等

月 日	相談対象者	相談内容	対応
4月 20日	高度難聴	聞こえが悪くなり、やり取りが難しい。集音器は役に立たない。右耳が聞こえないようだ。	補聴器が必要なレベルで、身体障害者手帳の基準にも該当する。精査のため、耳鼻科を受診していただく。
5月 25日	高度難聴	家族とは大声でやり取りしている。話がわからないので、老人会の集まりに参加したくない。呼び鈴も聞こえない。	補聴器を使うことで、聞こえの改善が期待できる。また、身体障害者手帳にも該当するので耳鼻科を受診していただく。
6月 22日	中等度難聴	長年、耳鳴りで困っている。騒がしい所では会話が難しくなった。補聴器が必要だろうか。	右耳と左耳の聴力差が大きい状態。補聴器を使うことで改善が期待できる。医師相談も案内。
6月 30日	重度難聴	通っている大学の合理的配慮が不十分で講義内容がわからず困っている。改善を申し入れても「上に伝える」と言うだけで対応してもらえない。	大学は聴覚障害への理解が不足しており、合理的配慮が欠けている。大学側に改善策を提案し、日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワークへの加入を勧めた。その後改善に対応。

7月4日	中等度難聴	難聴と耳鳴りで困っている。調理場で働いているが、急な変更等の指示がわからなくて困る。	補聴器を使うことで、聞こえにくさと耳鳴りを改善できる見込みがある。試聴してから検討いただく。
8月20日	中等度難聴	登山が趣味だが、仲間が笑っている会話の内容がわからない。耳鳴りも続いている。	補聴器を使うことで改善が期待できる。両耳とも低域と高音域が低下のため、事前に耳鼻科受診も促す。
9月19日	重度難聴	めまいと突発性難聴を繰り返し、年々聴力が低下してきた。以前に補聴器を試したが、効果はよくわからなかった。	重度難聴だが気骨導差がみられるため、耳鼻科を受診していただく。補聴器の再活用も提案し、生活場面で試聴してから検討いただく。
9月19日	高度難聴	10年位前に補聴器を買ったが、よく聞こえていない。紙コップメガホンを併用している。聞こえを改善できるだろうか？	現在の補聴器の効果は弱く、再調整もしくは買い換えが必要。身体障害者手帳に該当する可能性があるため、耳鼻科を受診していただく。
10月3日	片耳難聴	以前に聴神経腫瘍の手術で左の聴神経は切断している。右耳は低音障害型感音難聴で治療中。ポータブル・スピーカーがよいと聞いて検討している。	ポータブル・スピーカーは補聴器利用者によってはハウリングを増強する可能性がある。実際の生活場面での試聴が必要。利便性を考慮すると、クロス補聴器の利用を勧める。
11月14日	高度難聴	補聴器を使っているが合っていない。以前よりも聴力が低下しているような気がする。	聴力低下のため補聴器の調整が必要。手帳に該当する可能性もあるので、耳鼻科を受診していただく。
11月28日	中等度難聴	何度も聞き返すのが嫌で聞こえたふりをしている。通販の集音器で聞こえるようになるか。	補聴器が必要な状態。集音器は個人の聞こえの状態に合わせられない。補聴器を利用することを勧める。
12月20日	軽度難聴	趣味の集まりで話が聞きとれないことがある。家族からはテレビの音が大きいと言われる。	補聴器を利用することで聞こえの改善が見込まれる。生活場面で試聴してから検討していただく。
1月9日	重度難聴	補聴器をスマホやタブレット端末と接続して使いたい。どうしたらよいか。	使用中の補聴器は旧式で接続ができない。新しい補聴器に替えると接続できるので、新調を勧める。
2月21日	高度難聴	補聴器を使っているが騒音や高音域が響く。病院などの窓口でのやり取りにも困難がある。	補聴器と併せて情報保障の機器を活用していただく。手帳にも該当しそうなので定期的な測定を勧める。
3月14日	中等度難聴	耳鳴りがひどく、気分の落ち込みや食欲低下がある。補聴器を勧められて使ってみたがうまく活用できなかった。	耳鳴り治療の方向性について説明。現在の薬を変更してもらい、かかりつけ医師に提案されたサウンドジェネレーターも試すことを勧める。

1- (3) ピアカウンセリング

①ピアカウンセリング (ろうあ者)

ア 相談者男女別、年齢別

(単位：人)

年 代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計	5年度
男 性	0	17	11	9	18	20	26	16	117	92
女 性	0	12	8	7	9	29	41	48	154	175
計	0	29	19	16	27	49	67	64	延べ271	延べ267
うち新規	0	2	2	0	1	0	0	0	5	4

イ 来館、高齢者・企業等訪問

(単位：人)

年	月	来 館	高齢者訪問	企業等訪問	計	5年度
6年	4月	14	0		14	27
	5月	16	1		17	22
	6月	16	1	5	22	28
	7月	20	2		22	25
	8月	16	0		16	23
	9月	19	15		34	14
	10月	18	0		18	49
	11月	17	3		20	19
	12月	15	3	5	23	21
7年	1月	22	13		35	10
	2月	17	3		20	16
	3月	17	4		21	13
計		207	45	10	262	267

ウ 来館者の相談内容

(単位：人)

	月	就労関係等	日常生活等	人間関係等	トラブル等	その他	計	5年度
6年	4月	3	3	1		7	14	17
	5月	2	3	0		11	16	16
	6月	3	4	1		8	16	22
	7月	2	4			14	20	20
	8月		5	0		11	16	18
	9月	1	6	1		11	19	10
	10月	1	4	1		12	18	33
	11月	2	5			10	17	11
	12月	2	4	1		8	15	15
7年	1月	5	6			11	22	10
	2月	3	4	2		8	17	16

	3月	1	3			13	17	13
	計	25	51	7		124	207	201

エ 高齢者・企業等訪問

(単位：人)

年	月 日	場 所	就労 関係等	日常生活 面等	人間 関係等	企業・ 施設 相談等	その 他	計
6	5月 20日 (月)	佐賀市内		1				1
	6月 10日 (月)	伊万里市企業				5		5
	6月 24日 (月)	佐賀市内		1				1
	7月 10日 (水)	基山町		1				1
	7月 15日 (月)	佐賀市内		1				1
	9月 10日 (火)	佐賀市役所		5				5
	12日 (木)	佐賀市役所		5				5
	18日 (水)	佐賀市見守りアパー ト見学		5				5
	11月 18日 (月)	佐賀市内		3				3
	12月 16日 (月)	佐賀市内		3				3
	23日 (月)	伊万里市企業				5		5
7	1月 19日 (日)	佐賀市老人ホーム		2				2
	23日 (木)	介護老人福祉施設へ 訪問相談		5				5
	31日 (金)	佐賀市老人ホーム		6				6
	2月 18日 (火)	佐賀市老人ホーム		3				3
	3月 5日 (水)	介護老人福祉施設へ 訪問相談		4				4
計				45		10		55

相談の特徴

- ・70～80代の高齢者相変わらず多い。 *最近は60代が増加。 *スマホ操作等
- ・高齢者訪問の減少の理由についてですが、高齢者の方々が個人情報の提供を拒否されたため、こちらから訪問することができない状況です。ただし、「相談してほしい」との連絡があった場合に限り、訪問を行っています。

(7) 各種相談

【指定特定相談支援事業】

(4) 各種相談 (ろうあ者)

各種相談（4月～3月）

月 日	相談対象者	相談内容	対応
ろう者（男性） ★B型作業所・生活面での問題を継続的に支援			
4月～ 3月末	<ul style="list-style-type: none"> ろう学校教諭 OB 本人定期的にセンター来所 ろう学校教諭 OB、TEL、来所 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月定例的に月スケジュールについて本人作成スケジュール表の FAX 送信あり。 本人の職場、生活環境（実母が施設入所し本人は独居となる）が変化し、不安定。 	<ul style="list-style-type: none"> サポートいただいているろう学校教諭 OB 連絡。 問題が生じた際にはその都度対応。 教諭 OB が本人と本人に面談及びピア相談。
ろう者（女性・転職後6年目） ★職場での悩み（上司・同僚・私生活）相談、継続的に見守り・サポート			
4月～ 3月末	<ul style="list-style-type: none"> 本人、障害者就業・生活支援センターワーカー佐賀就業支援員、職場相談員、本人の母 	<ul style="list-style-type: none"> 本人からのメール等による困り事等相談、職場相談員からの連絡等に関し相談。 職場の同僚とのコミュニケーションに関し悩み。 本人 GH 入所中。 本人の母、兄に関して。 本人の生活上の問題に関して。 	<ul style="list-style-type: none"> 状況に合わせその都度対応。 必要な関係機関を交え支援。 本人の会社へ出向き、話し合い及び本人と会って話す等対応。 職場相談員と情報提供。
5月～	<ul style="list-style-type: none"> 本人、障害者就業・生活支援センターワーカー佐賀就業支援委員 	<ul style="list-style-type: none"> 職場班長からの指示の際、トラブルに関して。 	<ul style="list-style-type: none"> 職場相談員に状況を確認、本人の気持ち等確認し対応。
6月	<ul style="list-style-type: none"> 本人、職場相談員 	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断結果の対応に関して。 	<ul style="list-style-type: none"> 専門的な用語（きこえる人達の中では耳慣れた用語）の説明等対応。
10月	<ul style="list-style-type: none"> 本人、職場相談員 	<ul style="list-style-type: none"> 本人の母が入院、兄との関係に関して。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人とメールで話し、その後様子を見守る。 職場相談員と連絡。
12月	<ul style="list-style-type: none"> 本人、職場相談員 	<ul style="list-style-type: none"> 本人の兄とのトラブルに関して。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人へ助言、職場相談員と相談。
1月	<ul style="list-style-type: none"> 本人、職場相談員 	<ul style="list-style-type: none"> 本人の兄とのトラブルに関して。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人へ助言、職場相談員と相談。
●ろう者、作業所等 ★継続 生活面での問題を B 型作業所職員、相談支援員、行政職員、警察等関係機関で支援・情報共有			
4月～ 2月	<ul style="list-style-type: none"> 本人と関わる関係機関 本人及び関係機関 本人来所、チャット 	<ul style="list-style-type: none"> 本人と関わる関係等より連絡を受け、情報共有。 本人へ注意喚起（説明） 	<ul style="list-style-type: none"> 今後大きなトラブル発生を懸念し関係組織で情報共有、ピアカウンセリングを含み注意喚起を

			<p>続ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題終結。引き続き経過観察していく。
●ろう者（男性） ★継続			
4月～ 3月末	<ul style="list-style-type: none"> 本人来所、本人職場上司 	<ul style="list-style-type: none"> 本人来所、動画チャットにて職場、健康状態、生活等に関する心配事。 入学時期、SAGA2024開催時期、勤務日数減に関して。 春休み等学校等長期休暇時の仕事の指示についてすれ違いが生じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人の話を傾聴 職場上司へ自ら勤務日数増を要望することを提案するも躊躇。
●ろう者（男性 学生） ★継続			
4月～ 12月末	<ul style="list-style-type: none"> 本人来所 	<ul style="list-style-type: none"> 大学入学後の情報保障等に関して定期的に情報交換。 大学手話サークルの学習に関する相談。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人と定期的に面会 今後も情報保障手段等見守り、アドバイス。
●ろう者（女性） ★継続			
12月 ～1月	<ul style="list-style-type: none"> 本人姪御さんより電話 本人弟さん夫婦来所 	<ul style="list-style-type: none"> 本人アパートへ行くが連日不在のため電話があり対応。 本人の今後の金銭管理について心配されている。成年後見人制度を考えていると話される。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人の所在等をろう相談員へ連絡し確認。その後本人姪御さんと数回にわたり電話連絡を行う。 成年後見人制度、自立支援制度について助言を行う。
●その他			
	<ul style="list-style-type: none"> 市役所 ろう者 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後のGH、施設入所するため、ケアプラン作成する際の障害者相談員から断られるため方法がないかの相談。 勤務先が主催する講演会への手話通訳依頼に関する相談。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報提供（手話通訳派遣利用、社協紹介等）➡本人地元社協へ繋げた。 本人へアドバイス（まずは自分で会社へ交渉するように話す。）➡その後進展がないため本人の上司（面識有）へ今後の対応策を相談し、交渉へつなぐ。➡

	<ul style="list-style-type: none"> ・ろう者来所 	<ul style="list-style-type: none"> ・音声認識 iPad に関し、会社側がろう従業員数の購入を検討中。機種、サービス等に関し情報が知りたい。 	<p>会社職員が来館し協議 ➡その後通訳派遣依頼あり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機種、サービス等説明し資料を渡す。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ろう者来所 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマホの設定（解除）、アプリ、等々。 	<ul style="list-style-type: none"> ・得意な職員不在時、出来る範囲で対応。殆どがミスタッチ等で解除できないケースあり。

(8) 研修会、大会等参加状況

区 分	月 日	主催者	場所内容等
第6ブロック (九州) 施設長会議	10月24日(木)	全国聴覚障害者情報提供施設協議会 第6ブロック	Zoom オンライン会議 ブロック研修会、各県現状報告
第6ブロック(九州) 施設長会議・研修会	12月19日(木)～ 20日(金) 宮崎県立聴覚障害者 センター	全国聴覚障害者情報提供施設協議会 第6ブロック	①全体研修会 ②施設長会議 ③意思疎通意見交換会 ④ソフ担分科会

(9) 社会参加促進事業

① 聴覚障害者社会参加促進事業

※コロナウイルス感染症影響のため中止。

② 聴覚障害者のための日曜教室

ろうあ者

回数	実施日	時 間	テーマ	講 師	参加者
第1回	5月26日	10～12	「今年の梅雨の見通しと災害への備え」 (情報入手方法等、キキクル)	佐賀地方気象台リスクコミュニケーション推進官	31人

第2回	11月16日	13～14:30	『SAGA2024 国スポ・全障スポの裏話』 若楠国体から、令和の国スポまで	佐賀県教育委員会指導教員	36人
第3回	令和7年 1月12日	10～12	終活について	(株) トリニティ・テクノロジー (株) はせがわ	40人

難聴者

回数	実施日	時間	テーマ	講師	参加者
第1回	令和7年 1月12日	10～12	終活について	(株) トリニティ・テクノロジー (株) はせがわ	8人
第2回	3月8日	10～11:30	聴覚障害者の後見制度	江越弁護士事務所	4人
第3回	3月30日	10～12	佐野常民と三重津海軍所跡記念館	ボランティアガイドによる案内、学習	5人

③ 聴覚障害者企業情報交換会

季節性インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止。

(10) 広報啓発事業

① 令和6年度 ホームページ閲覧件数

○4月～3月で見られたページ（ページビュー）の数・・・197,433件

○4月～3月で見られた人（訪問者）の数・・・・・・・・・・140,922人

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
ページビュー(件)	16,662	16,099	20,470	17,149	17,052	18,874	
訪問者(人)	12,542	11,337	13,206	11,190	11,225	12,907	
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ページビュー(件)	19,829	16,289	13,008	14,270	13,959	13,772	197,433
訪問者(人)	13,364	12,217	10,227	10,979	10,905	10,823	140,922

○主なページの内容とその閲覧件数

ア トップページ・・・新着情報や各ページのタグを掲載 37,073件

イ センターのこと・・・目的や業務、利用案内、アクセス方法等を掲載 3,666件

ウ 講座のこと・・・事業として行っている講座の案内や申込書等を掲載 4,708件

エ きこえのこと・・・聴こえの相談やピアカウンセリング等を掲載 3,112件

オ みみよりなこと・・・みみよりバックナンバー、イベントを掲載 2,812件

カ SAGA2024のこと・SAGA2024に関する情報を掲載 4,573件

②サポートセンターだより みみよりなお知らせ（毎月 15 日発行）

令和 6 年 4 月 15 日～令和 7 年 3 月 15 日 A4 版両面 カラー 1,500 部

令和 7 年 1 月 15 日発行 第 130 号 センター10 周年記念 A3 版両面 カラー 中折 1,500 部

配布先 県・市町障害福祉担当部課、県・市町社会福祉協議会、ろう学校、
特別支援学校、佐賀市内老人クラブ、佐賀市内公民館等

③TV・報道

2024 国民スポーツ大会・障害者スポーツ大会の情報保障サポーターの養成や本番における活動状況を随時報道された。

④第 6 回聴覚障害者・情報支援者による

佐賀インターナショナルバルーンフェスタ写真コンテスト

応募締切 6 年 11 月 17 日（日）18 時必着

表彰式 6 年 12 月 15 日（日）15 時 30 分

※佐賀インターナショナルバルーンフェスタが競技以外全イベント中止となったため、写真コンテストも評価中止とし、次年度に 2024 年部門として評価する。

（1 1）災害避難訓練等

① 安否確認システム

●出水期前～梅雨・大雨に関する注意喚起

<注意喚起：5 月 18 日（土）15 時 47 分 送信>

出水期前に備蓄品の点検・確認を呼びかける。

<注意喚起：6 月 27 日（木）11 時 42 分 送信>

翌 28 日にかけて九州北部で線状降水帯発生のおそれがあると発表。夜間に発生する恐れもあるため、必要な方は明るいうちに避難すること、停電に備え明かりと冷蔵庫内の食料管理について。

<注意喚起：7 月 14 日（日）9 時 07 分 送信>

線状降水帯発生のおそれがあると発表。武雄・鹿島・嬉野に土砂災害警報が発表されたため、必要な方は早めに安全な場所に移動するように呼びかけ、併せて不要不急の外出を控え、今後の雨雲の動きに注意するように呼びかけた。

●日向灘沖地震（県内最大震度 4）の注意喚起

<注意喚起：8 月 8 日（木）17 時 19 分 送信>

16 時 43 分頃に日向灘を震源とする地震が発生。白石町で震度 4 を観測。今後の情報に注意するよう呼びかける。

<注意喚起：8 月 8 日（木）18 時 02 分 送信>

先の地震について、気象庁が会見。「南海トラフ地震臨時情報」についても発表。気象庁のLIVE配信が見られるURLを添付して送信。また今後一週間は同程度の地震に注意することを呼びかける。

●台風10号接近に対する注意喚起

<注意喚起：8月23日（金）10時20分 送信>

台風10号の発生を伝え、接近前の週末のうちに備蓄品と家の周りの安全確認を呼びかける。

<注意喚起：8月25日（日）11時13分 送信>

台風10号の予報の状況を伝え、台風の予報円の見方を伝える。

<注意喚起：8月27日（火）9時29分 送信>

台風10号が30日に佐賀県に最接近する予報が出ていること、その前日から風が強くなる予報が出ていることを伝え、最新の情報に注意することを伝える。また送信日は38℃の猛暑日、屋外での作業は熱中症も注意喚起する。

NET119運用状況

- ・唐津市消防本部…R2年7月1日より運用開始
- ・佐賀広域消防局…R3年4月より運用開始。
- ・杵藤地区消防本部…R2年12月より運用開始。
- ・鳥栖・三養基地区消防本部…R5年12月1日から運用開始。
- ・伊万里・有田消防本部…R5年3月1日より運用開始。

※各消防本部に導入されるNET119は、システムが異なっているものもあるため直結はできず、一旦住所他の消防通信指令経由となる。

(12) 新型コロナウイルス感染症知事会見の情報保障

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
知事会見	1	1	1	2	1	1	
教育長会見			1				
災害対策本部					3		
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
知事会見	2	1		1	1		12
教育長会見		1					2
災害対策本部							3

※台風10号災害対策本部8/29～8/30

Ⅱ センターの利用状況

- (1) 月別利用者数
- (2) 利用者内訳表
- (3) 11 か年利用者数実績
- (4) 利用拒否件数

1-(1) 令和6年度センターの利用状況

①利用統計表 4月1日～7年3月31日

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	5年度	
研修・会議室	聴覚障害者	8	7	16	14	12	9	0	35	11	9	9	18	148	163
	団体関係者	79	101	102	106	91	93	20	116	52	55	64	72	951	1,304
	一 般	3	30	20	19	0	2	0	4	0	4	8	35	125	136
多目的 交流室	聴覚障害者	6	4	2	5	6	6	1	9	6	6	6	8	65	124
	団体関係者	46	38	87	95	44	42	22	56	37	46	46	57	616	583
	一 般	1	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	6	6
多目的 交流室(和)	聴覚障害者	1	7	8	8	7	7	8	16	3	2	7	10	84	66
	団体関係者	25	26	22	17	26	3	11	26	37	39	28	2	262	226
	一 般	2	1	8	0	0	0	0	4	1	1	3	0	20	22
ライブラリー	聴覚障害者	3	1	3	4	5	0	0	1	0	0	4	7	28	64
	団体関係者	3	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	9	6
	一 般	0	0	2	1	0	0	0	0	7	0	0	0	10	3
聴こえの 相談室	聴覚障害者	16	20	15	16	20	21	19	16	9	14	13	14	193	181
	団体関係者	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	10
	電話・メール	4	1	2	5	5	1	2	2	3	1	1	5	32	27
	一 般	12	3	1	5	18	29	19	16	1	5	2	42	153	177
相 談 室	聴覚障害者	14	16	16	20	16	19	18	17	13	22	17	17	205	201
	団体関係者	0	11	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	14	4
	一 般	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3	5
パソコン 事務室	聴覚障害者	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	3
	団体関係者	0	0	0	0	6	0	0	0	0	2	0	0	8	13
	一 般	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	4	1
ビデオ 編集室	聴覚障害者	1	1	1	0	4	0	2	0	3	0	0	0	12	21
	団体関係者	23	16	12	8	7	16	12	17	10	18	10	7	156	147
	一 般	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	12
その他 見学等	聴覚障害者	189	129	191	92	56	148	81	107	148	152	232	159	1,684	1,480
	団体関係者	165	155	155	49	58	323	97	50	82	55	42	133	1,364	1,940
	一 般	27	227	52	79	22	23	120	53	32	22	71	33	761	450
合 計	628	799	715	546	407	748	433	549	458	455	563	619	6,920	7,375	
5.4.1～6.3.31	408	621	648	661	532	781	542	616	673	446	801	646	7,375		

②利用者内訳表 4月1日～7年3月31日

(単位:人)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	合 計
聴覚障害者	ろうあ者	220	171	233	138	106	189	108	177	192	186	280	217	2,217	2,466 35.6%
	難聴者	19	23	18	21	22	24	39	18	9	17	15	24	249	
団体関係者	手話	250	204	257	174	168	346	84	177	146	117	96	188	2,207	3,139 45.4%
	要約者	43	87	98	86	47	105	31	54	46	63	57	43	760	
	字幕	23	21	12	11	12	14	12	17	6	17	17	10	172	
一 般	行政・関係者	23	28	11	15	8	9	15	26	13	17	16	18	199	1,315 19.0%
	電話	4	3	2	4	6	1	2	2	4	1	1	5	35	
	一般	46	262	84	97	38	60	142	78	42	37	81	114	1,081	
合 計		628	799	715	546	407	748	433	549	458	455	563	619	6,920	100%
5.4.1～6.3.31		408	621	648	661	532	781	542	616	673	446	801	646	7,375	対前年度 93.8%

(3) 11か年利用者数実績（平成26年4月1日～令和7年3月31日）

区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	計	割合(%)
聴覚障害者	ろうあ者	3,623	1,918	2,201	1,894	2,275	1,981	1,911	2,157	2,410	2,092	2,217	24,679	30.18%
	難聴者(電話・メール)	595	556	408	466	334	280	309	196	262	254	284	3,944	4.82%
	小 計	4,218	2,474	2,609	2,360	2,609	2,261	2,220	2,353	2,672	2,346	2,501	28,623	35.00%
団体関係者	手話通訳者	1,695	1,390	2,171	1,969	2,043	2,027	2,509	2,576	2,523	2,868	2,207	23,978	29.32%
	要約筆記者	1,077	1,116	778	848	660	652	511	988	1,058	982	760	9,430	11.53%
	字幕制作者※					396	405	355	258	169	153	172	1,908	2.33%
	行政関係者	995	434	334	367	383	264	259	250	353	230	199	4,068	4.97%
	小 計	3,767	2,940	3,283	3,184	3,482	3,348	3,634	4,072	4,103	4,233	3,338	39,384	48.15%
一 般		2,793	2,700	1,297	1,393	917	947	679	644	532	796	1,081	13,779	16.85%
合 計 (A)		10,778	8,114	7,189	6,937	7,008	6,556	6,533	7,069	7,307	7,375	6,920	81,786	100.0%
目標数 (B)		4,000	4,500	5,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	61,500	
対目標(A)/(B)		2.69	1.80	1.44	1.16	1.17	1.09	1.09	1.18	1.22	1.23	1.14	1.33	

※字幕制作者の区分は30年度から新設

(4) 利用拒否件数一なし